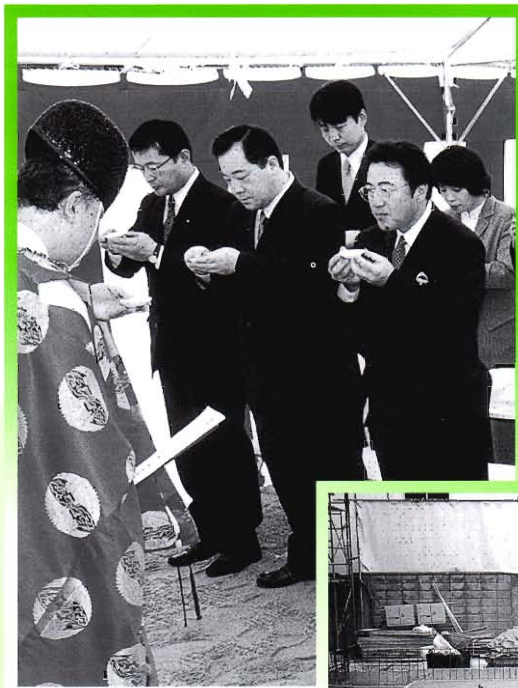


# はあとふる VOL.5

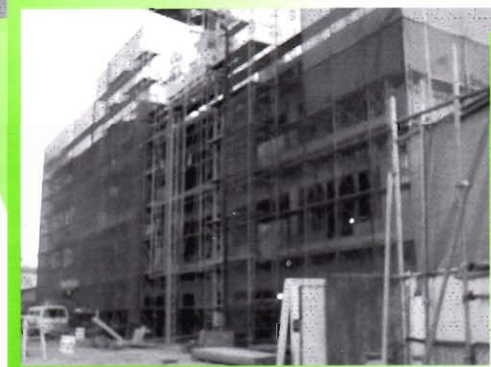
HEARTFUL 2002.4



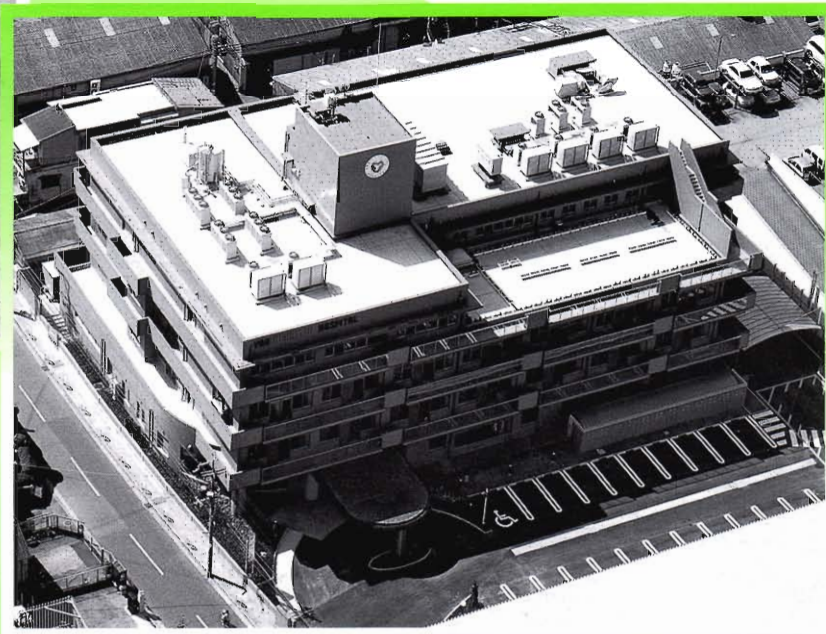
▼いっしょに緊張の面もちで地鎮祭  
(平成13年 春)



▼室内も、だいぶんカタチが見えてきた  
(平成14年 冬)



▲いよいよ全体の姿が……



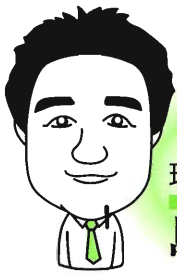
▼空から見る八尾はあとふる病院全景  
やっと完成! (平成14年 3月竣工)



はあとふる  
グループ



# 八尾はあとふる病院は 2002年 4月1日 新築移転 いたしました。



理事長

島田 永和

新しい建物が、大きく、まぶしく見えます。新築移転という大きなプロジェクトを無事に終わることができました。土地の取得、資金の確保、プランを具体化する設計・施工・監理、さらには行政の許認可など、計画・準備の段階から現実に建物が完成し、運営を開始するまで、多くの課題がありました。本当にたくさんの方々のおかげです。設計・監理をお願いした「ゆう建築設計」様、そして施工していただいた「清水建設」様を初め、お世話になりました皆様に、心より、感謝申し上げます。

また、建物には、このプロジェクトを直接担当した八尾はあとふる病院の管理者、スタッフの熱意があちこちに見え隠れしています。「ご苦労様。ありがとうございます。」と彼らにも心からの感謝の言葉を贈りたいと思います。

今、日本のさまざまなシステムが見直しの時期にさしかかり、どの分野においても「変革」が話題となっています。医療・介護の世界も同じです。新しい舞台で、良質のケアを心を込めて効率よく地域の方々に提供するには、ハードに伴うソフトウェアの開発が不可欠です。それは、おひとりお一人のご利用者の、ひとつ一つのニーズに、ひとり一人のスタッフが、一瞬一瞬、どのようにお応えすることができるかということだと考えています。これま



植えたばかりの桜の木にも、少し花が咲きました。来年は、ここでお花見ができます。

での努力にも増して「変革」していくことが、お世話になった皆様と地域の方々に対する恩返しではないかと思っております。



八尾はあとふる病院院長

坂本 博和

美園町のみなさん、こんにちは。はじめまして、八尾はあとふる病院です。佐堂町より引っ越して参りました。

平成8年10月の開設以来、「私たちは、その人がその人らしく自分の人生を全うすることを、心と技術で支援します」をモットーに歩んで参りました。

新しい「八尾はあとふる病院」は、回復期及び維持期のリハビリテーションに特に力を入れ、高齢社会の中で複雑・多様化する利用者のニーズに的確に対応したサービスを提供したいと考えております。広々とした機能回復訓練室をはじめ、ゆとりを持った病室・食堂・談話室・浴室等のアメニティーの向上と、通所リハビリテーションなど居宅支援事業の機能も充実させ、病気や障害を持った方々が、生き生きと暮らしていただけるようお手伝い出来ればと願っています。

人の温かさが感じられるような医療・看護・介護を皆様に提供し、いつまでも地域の皆様から信頼と親しみを持って支持されるよう職員一同励んで参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

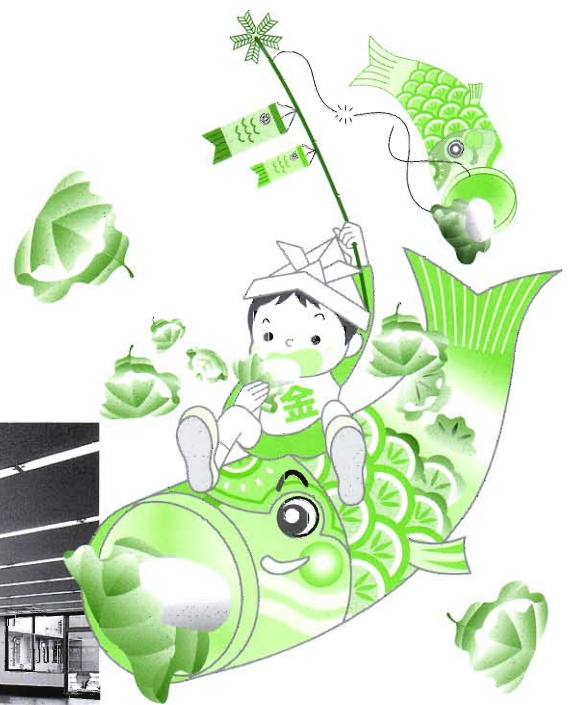




◀玄関



▲4F リハビリテーションフロア



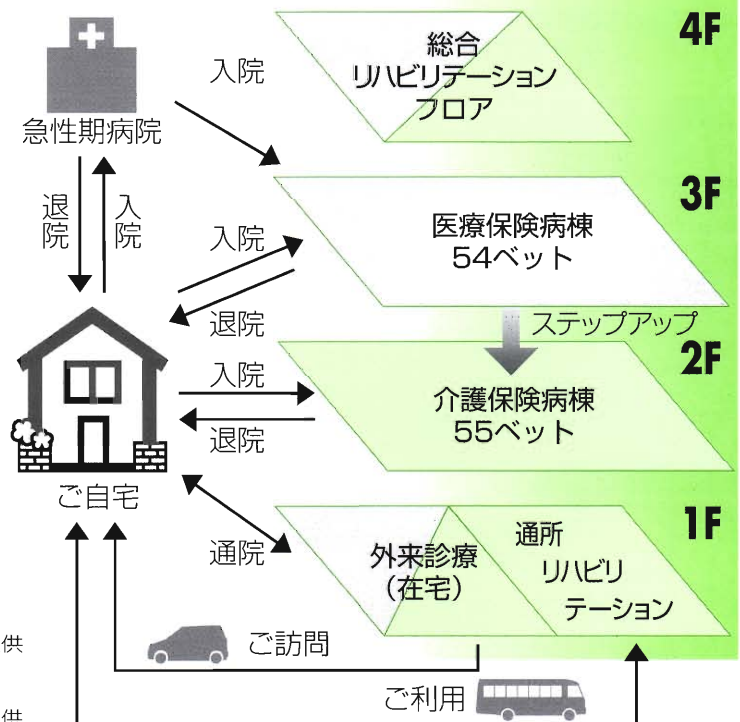
# チームアプローチにより 回復期から維持期の リハビリテーションを提供します。

■八尾はあとふる病院での、回復期と維持期の  
リハビリテーション提供のしくみ

生まれ変わった八尾はあとふる病院は、リハビリテーションに特化した病院を目指して再スタートを切りました。療養型施設としてのアメニティーの向上とともに、発症後可能な限り早期から、二次的合併症を予防し、円滑な自宅復帰が可能となるよう、入院・外来・通所・訪問と、各ステージにおいてリハビリテーションを提供します。従来の診療圏と新たな診療圏となる地域住民の皆さんの期待に応えられるよう、また、近い将来中河内医療圏全てを診療圏と出来るよう、より良質のヘルスケアの提供に努めます。

医療・介護・保健事業にわたり、さまざまなサービス提供、在宅生活の援助ができる体制を持つことができるよう、自分たちの「心と技術」を磨いてまいります。

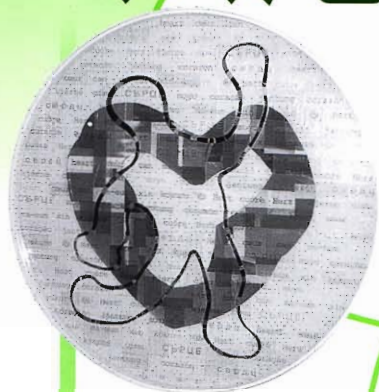
- 回復ステージ中心のリハビリテーション提供
- 維持ステージ中心のリハビリテーション提供





# 八尾はあとふる病院の

## ご案内です



- 玄関に入って頂いて右手に八尾はあとふる病院のマークがあります。
- 職員憲章の「私たちは、その人がその人らしく、自分の人生を全うすることを、心 (Heart) と技術 (Hands) で支援します。」の「こころ」をテーマに、いろいろな国の「こころ」という言葉が刻まれています。心をこめてサービスを提供していく「私たちの誓いの証」です。
- いろいろな「こころ」という言葉は、受付カウンターにもおはじきのような〇になって、お行儀よく並んでいます。目を凝らして見て下さい。



## 1階 外来診療・介護サービスセンター「はあとふる」

- 内科、整形外科外来を充実していきます。
- 診察室は患者様のプライバシーに配慮した個室になっています。
- 患者様やご家族からのご相談やご質問に対応できるよう相談カウンターや相談室を設けております。
- 居宅介護支援事業所「介護サービスセンターはあとふる」もケアプラン作成などのご相談をお待ちしております。お問い合わせは ☎0729-99-8126
- ゆったりとした待合いホールには、くつろいだ雰囲気でお待ちいただけるようイスを設置し、また、点字の案内板も掲示しています。



▲ 外来待合いホール



▲ 通所フロア

## 通所リハビリテーション

- ご利用者の笑顔を見せていただけるよう、スタッフ全員で楽しい1日にしたいと考えています。
- おひとりお一人に対し、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が作成したプログラムにより、総合的なリハビリテーションを実施します。
- ご昼食は2種類の献立から選んでいただけます。
- レクリエーションや趣味活動も充実していきます。
- ご自宅での介護のご相談、ご支援もさせていただきます。



通所風呂▶

お問い合わせは ☎0729-99-0726



## 2階 介護保険病床 (55床)

- 介護保険の施設サービスの介護療養型病床です。
- 介護と医療の必要な方の在宅復帰を支援します。
- ショートステイもご利用いただけます。
- 4人部屋の室内にあるトイレのドアは、開閉を工夫した特注です。
- 個室はバリアフリーのバス・トイレ・洗面のあるお部屋やロマンティックな花模様やすっきりした壁紙で雰囲気がことなります。
- 食堂では、おやつ作りなど一緒にできるといういなと思っています。
  - 広い廊下を活かして、ユニットケアも考えています。

病棟▶



▲ 病室

▼ 病棟食堂



## 3階 医療保険病床 (54床)



▲ 病棟

- 医療保険の療養病床です。
- 急性期の治療後、リハビリや在宅調整が必要で直ぐには在宅生活に戻ることのできない方にご入院していただきます。
- 自宅療養にむけてのアプローチや在宅調整を行います。
- 必要に応じて介護保険申請のお手伝いをいたします。
- 難病に認定された方へのご支援をさせていただきます。
- 回復期リハ病棟を開設する予定です。

## 4階 リハビリテーションフロア



◀ リハビリストッフ

- 回復期、維持期のリハビリテーションに特化するため、広々とした空間と各療法士の心と技術を提供していきます。
- 人員：理学療法士8名、作業療法士1名、言語聴覚士3名の体制でスタートします。
- 面積：707m<sup>2</sup>
- 施設基準Ⅱ
- 総合リハビリテーション施設基準を申請する予定です。

◀ リハビリフロア

■ 近鉄久宝寺口駅から  
徒歩15分





はあとふるグループは、ソルトレーク五輪 ショートトラック日本代表 西谷岳文選手をこれからも応援します

# 五輪の氷の上には 立てたけれど



◀西谷選手と金医長

西谷選手の場合

## 主治医 (島田院長)

お互い出場できたところで少し満足しちゃったかな？勝負は勝たないと。次はトリノで。

## 執刀医 (金医長)

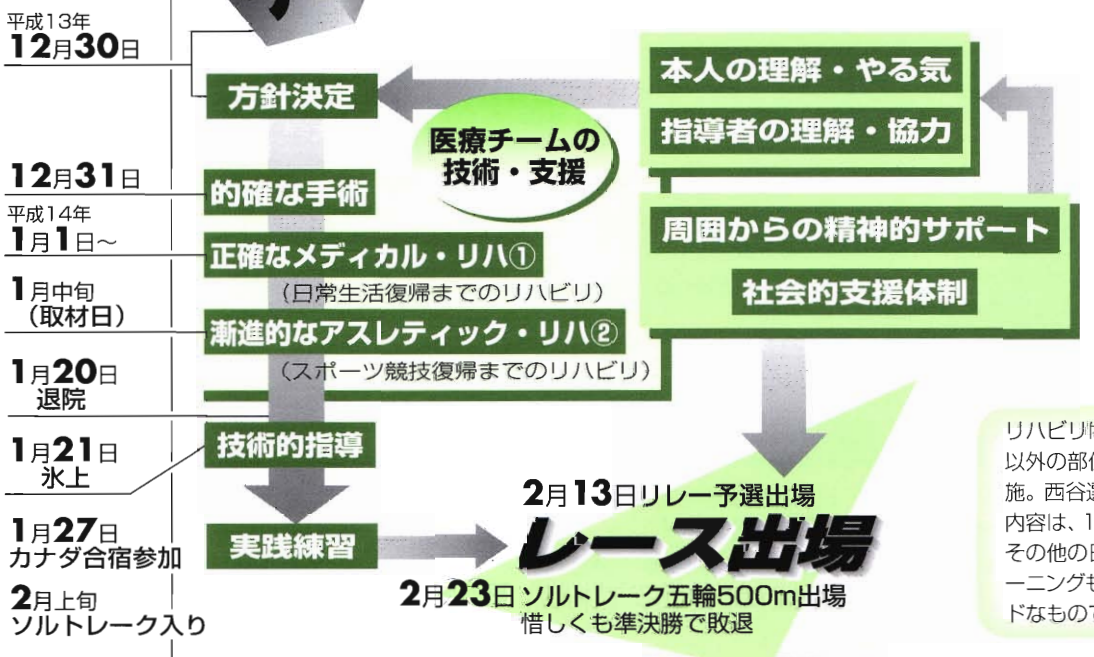
トリノでメダルが取れるよう期待しています！

## リハビリ担当 (愛洲理学療法士)

かなり厳しいリハビリを毎日よくがんばったものだ！

現地ソルトレークでは、主治医の島田院長がサポートしました。

## ケガ スポーツ選手の外傷後 現場復帰の条件



取材日の1月中旬の内容は…  
メディカル・リハ (図の①)、アスレティック・リハ (図の②) 共に、PTに、自分で、器具でと様々な方法で実施。①=関節を動かせる範囲・機能を回復するもの15種②=筋力や機能を回復・向上させるもの10種

リハビリは「手術をした部位」と「それ以外の部位」の2つに分け、平行して実施。西谷選手の場合、2つに分けたその内容は、1週間に1日だけを調整日とし、その他の日は、1日3回、自主的なトレーニングも含め計9時間にも及び超ハードなものでした。



## ご意見・ご質問

駐車する場所がなく、ぐるぐる4回まわりしばらくして止めたが、なんとかなりませんか。今回だけでなく来るたびに同じ思いをしています。

(56歳 女性)



業務科 東より

ご指摘の通り、ご利用の皆様の駐車場が狭く、ご不便をおかけしていることは以前より重々承知致しており、

私たちが日々検討を重ねて参りました。少しでも患者様の駐車スペースを取るために3月より病院西の職員駐車場の一部を患者様用として確保いたします。また、少しでも混雑を緩和できるように、職員による駐車場整理を引き続き行って参ります。

また、外来では待ち時間短縮の取組みも行っており、改善されれば駐車場での混雑も少なくなると予想しております。交通の便が悪い当院まで、わざわざご来院していただき、心より感謝いたしております。今後も、ご利用の皆様少しでも快適に過ごしていただけるよう努力して参ります。貴重なご意見ありがとうございました。



# 西谷選手 インタビュー

1月18日に病室を訪ね  
お話を伺いました。

**編集部：12月30日のケガをした  
時の率直な感想は？**

**西谷選手：**今までの転倒時と少し違う  
感覚があったから“もしかして、これ  
が骨折してもんちゃうか？”と思いた  
くなかったけど思ってたんですよ。五  
輪代表からはずされたらどないしょう？  
という不安もあったし。

**編集部：手術をする前と後の気持  
ちに変化はありますか？**

**西谷選手：**気弱になるかと思ったら、  
特に気持ちの変化はなかったですね。  
それは自分で想像していた痛みが出た  
り、すごく腫れたり、という事がなか  
ったからかも。

**編集部：五輪を意識してやって  
いることはありますか？**

**西谷選手：**五輪のショートトラックは  
競技日程の最後の方なので、今、他の  
同じ種目のメンバーは合宿です。内容  
は追い込みのトレーニングで、かなり  
キツイ事してるのが自分の経験から  
わかってるけど、今ここで自分ででき  
る範囲のやれることをするしかない、  
焦ってはいけない、と言い聞かせてま  
す。だから、できる範囲やけどしんど  
い事やってますよ（笑）

**編集部：今やってるリハビリに  
ついて一言どうぞ**

**西谷選手：**他の整形外科では、僕の願  
い（2カ月弱で試合復帰）は一笑され  
て却下されるでしょう？同じ選手でケ  
ガをした人から、身体にメスを入れる  
と1年くらい復帰は無理と言われたし。  
でもここでは、トレーニング（理学療  
法士によるリハビリなど）でも治療（医  
師による診察など）でもスタッフの“早  
く治れ！”が伝わってくるんですよ。  
それが励みとなり自分もやれるんです  
よ。今はやれるところまでやれば、そ  
れでいいと思ってます。でも自分のや  
れるところって、ホントは表彰台にあ  
がるってことなんですけどね！後、リハ  
ビリ室には色んな患者さんがおられて  
自分のように短期間では治らない方や  
重症の方からも励ましや応援をして  
もらえると、“自分なんて大した事ないん  
や”と思うし。そんな応援して下さる  
方々や、ケガをしたからとスポーツを  
断念する選手に、自分の復帰が励みと  
なれば嬉しいなあ。

**編集部：今の気持ちを  
教えて下さい**

**西谷選手：**1月27日には  
カナダの合宿に合流しま  
す。僕はやるしかないん  
です！そして、五輪の  
スタートラインに並ぶ。  
そして出るからには表彰  
台にあがる。それを目指  
しています！

西谷選手▶



**編集部：不安に思うことは  
ありますか？**

**西谷選手：**今日、足首の動きも良く、  
腫れも少なかったんですよ。今の時点  
で不安はないけど、来週スケート靴を  
履いて氷の上に立って滑れるかどうか  
ということ。たぶん思い通りにならな  
いんやろな、その時はめっちゃショッ  
クうけるんやろな～

**編集部：何でもいいから思うこと  
を一言！**

**西谷選手：**今回の僕の挑戦を大半の人  
が無茶だと思うでしょう。でもせっか  
くの機会でしょ？こんな時期にこんな  
ケガをするなんてもうないでしょ？（苦  
笑）新聞にものった、ニュースにも出  
た…でも、本当に自分で無理だと思え  
ば、いつでも辞められる。それまで自  
分は全力投球で、復帰だけじゃなく五  
輪の表彰台目指してやりたいんです。  
そしてスポーツでケガをした人に、や  
ればできるんだ！とわかさせたい。ケ  
ガしても自分の納得するところまで頑  
張れるんだ、とわかってもらいたいん  
です。僕はやりますよ！

## Link Nurse System

島田病院の院内感染防止への取り組み④  
リンクナースシステムの  
具体的方法



感染管理担当  
森下 幸子

●今回は、“**接触感染経路**”についての予防策をご紹介します。

**現在**、院内感染で問題が上がっている「セラチア」や「MRSA」が当てはまります。他にもこの経路により広がる細菌はあります。“接触”と言えばまるで触れるとうつると誤解を招きそうですが、決してそうではありません。例えば、看護婦が「MRSA」を含む痰に触れ、手を洗わずあらゆる場所に触れる。また違うNsが、あらゆる場所に触れ汚染された手で、手を洗わず違う抵抗力が落ちた患者様に医療行為（点滴やガーゼ交換、痰をチューブで取る

作業など）を行う。このようにして「MRSA」が広がる経路を、**接触感染経路**と呼びます。島田病院の予防策としては、代表的なもので①ケア前後や手袋装着前後には、手洗ひまたは手指消毒②血液や体液等に触れる時には手袋③衣服が、汚染される場合は使い捨てエプロン④定期的な掃除⑤多数の人が触れる物（例えばアルコール綿）は1パック式の物を採用する等15項目上げています。次は、飛沫感染経路予防策についてご紹介します。

# はあとふる to リポート

インフォメーション

## はあとふるグループ施設内講習会日程のご案内

主催/島田病院

### ミニスポーツ セミナー

#### 開催スケジュール

●アスレチックリハビリテーション

平成14年4月18日(木)午後6時30分～  
担当/島田病院 理学療法士 山本

●成長期のスポーツ傷害

平成14年6月15日(土)午後4時～  
担当/島田病院 理学療法士 中井

●ウェイトトレーニング

平成14年8月15日(木)午後6時30分～  
担当/未定

●腰痛予防と治療

平成14年10月19日(土)午後4時～  
担当/島田病院 理学療法士 山本

●テーピング

平成14年12月19日(木)午後6時30分～  
担当/島田病院 理学療法士 戸羽

●シューズ選びのポイント

平成15年2月15日(土)午後4時～  
担当/未定

お問い合わせは ☎0729-37-1511

主催/在宅介護支援センター悠々亭

### 家族介護者教室

#### 開催スケジュール

●知っているとお得な制度

平成14年4月19日(金)午後2時～3時  
担当/在宅介護支援センター 悠々亭  
相談員/橋本知子

●知ろう! 防ごう! 食中毒!

平成14年5月24日(金)午後2時～3時  
担当/介護老人保健施設 悠々亭  
管理栄養士/小山洋史

●いきいき健康講座～口腔ケア～

平成14年6月17日(月)午後2時～3時  
担当/デンタルコムスン 歯科医師

●夏にむけての脱水・日射病対策

平成14年7月未定午後2時～3時  
担当/未定

お問い合わせは ☎0729-53-1003

## ただ今 スポーツ交流会 報告

第9回を 計画中です!

1月26日(土)天王寺区内にて「第8回スポーツ選手・指導者交流会」を開催いたしました。当日はあいにくの雨でしたが、スポーツ選手、学校やクラブの監督・コーチ、医療機関の方、スポーツ教育・研究関連施設の方など約100名にご出席いただきました。2会場を使い5つの分科会で、身体の部位別に障害の発生や治療、予防やトレーニング方法についての勉強会と、ストレッチの実技コーナーも設置し、ご出席の方の熱心な姿勢に押されながら盛会に終了いたしました。



こちら  
編集部

入院中に23歳の誕生日を迎えた西谷選手。キラキラ目を輝かせ、五輪への思いを熱く語る姿と、他の患者さんの事などを励みにできる、彼の純粋な思いに感動し、編集部員まですっかりファンに。インタビューの最後の握手で喜ぶミーハーぶりも発揮してしまいました。五輪は残念な結果となりましたが、今後も彼から目が離せません。  
(編集部)